



役員会・委員会

コミュニティ・スクール委員会では、おおたま学園を構成する5校園全てを包括した話し合いを重ねてきました。しかし、学校毎に違う課題をもっと丁寧にすくい上げたいという思いが強くなってきました。そこで、各学校を会場にした学校運営協議会を昨年度より開催するようになり、今年も継続して開催しています。コミュニティ・スクール委員会として何ができるのか、新たな提案ができるよう話し合いを深めています。

【各学校ごとに開催した学校運営協議会】

- 6月23日（火）18：45～20：45 大山小学校・幼稚園
9月16日（水）18：45～20：45 玉井小学校・幼稚園
10月22日（木）18：45～20：45 大玉中学校



地域とともにある学校づくり推進フォーラム

平成27年11月6日（金）、山形テルサにおいて開催された「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」に5名で参加してきました。山形県川西町、鹿児島県鹿屋市の実践事例の発表では、以前から地域の人達がボランティアとして関わってきた活動が、コミュニティ・スクールという仕組みをとおして、もっと強く連携できるようになったことが伺えました。地域の人達が学校や子ども達に関わることでお互いが元気になり、地域の活性化や、ふるさとを大切にする気持ちを育てることができる。

大玉村で取り組んできたコミュニティ・スクールは、これからなお一層様々な可能性があることを感じました。



参加者：境野会長、矢吹委員、佐藤大玉中教頭、藤原指導主事、伊藤ディレクター

今年もやります！大玉村教育フォーラム

時 期：平成 28 年 1 月下旬の平日の夜

テーマ：保護者や地域住民が『共に学ぶ研修会』

内 容：○地域のために頑張っている方々の取り組みの紹介

○『みんなで考える』大玉村の子育て・地域づくり

今年の大玉村教育フォーラムは『共に学ぶ』ことをコンセプトに、『みんなで話し合い』ながら、大玉村の子育てのこと、地域づくりのことを考える目的で開催いたします。

詳しい内容は今後のコミュニティ・スクール委員会の中で決定し、後日チラシを配付いたしますので、どうぞふるってご参加下さい。

みんなで考えています！来年の土曜授業のこと

大玉村では、土曜日に授業をするねらいとして次のことを考えています。

○地域・保護者・園児・児童・生徒の一体感

○体験活動の充実

○学校間交流、世代間交流の促進

○郷土愛を育む

これらのことを実現するために、どのようなことをしていけばいいかをコミュニティ・スクール委員会ではみんなで話し合っています。

コミュニティ・スクール導入は全国的な動き



新しい時代の教育や地方創生の実現に向けて、学校と地域の連携を図る手段として、コミュニティ・スクールを導入しようとする自治体が増えています。小さな自治体でどのようにコミュニティ・スクールを機能させていくか。大玉村が試行錯誤しながら進めている姿は、少子化などを課題に抱える他地域の参考になるようです。今年も 3 件の視察研修を受け入れました。大

玉村としても、協議をとおして他地域の取り組みから新たに学ぶこともあり、さらに成長することができます。



今年の大玉村は大きな節目の年となりました。昭和 30 年に大山村と玉井村が合併して大玉村となり 60 周年。平成の大合併で自立の道を選んで 10 周年。ペルー共和国マチユピチュ村と世界で初めて友好都市協定を締結。おたま学園コミュニティ・スクールも発足から 5 年目。進歩を続ける大玉村。これからもこの大いなる田舎大玉村で育っていく子どものために、できることを探していきたいと思っています。

コミュニティ・スクール ティンクラー 伊藤由美子

H27/12/15 発行 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会
(事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138)

